



花みずき

ナルク高槻・島本 3 月号

会 報 第 317 号
令和 3 年 3 月 10 日 発行
編集発行：ナルク高槻・島本事務局
電話・Fax：072-662-0769
<http://nalc-ts.g.dgdg.jp/>

コ ロ ナ 禍 で の 奉 仕 活 動

エリア担当理事 田中 千鶴子【5 地区】

NPO法人ナルク高槻・島本でのボランティアの活動の中心は、会員同士の助け合い『時間預託活動』、社会貢献活動等の『奉仕活動』、会員自身が各同好会を楽しむ『自立活動』です。今回はコロナ禍での奉仕活動についてナルク会員として、その意義を考えてみたいと思います。ナルクでの社会貢献活動は、会員以外で子育て中の世帯の方への支援、地域の環境整備協力、福祉関係への支援等です。その活動のいずれもが、各会員にとって拠点全体の方々と一緒に活動する貴重な体験です。

例えば駅前クリーンアップ活動(JR高槻駅北口のバスロータリー周辺の草引き・簡単な剪定等)は年間数回実施して来ていますが、昨年はコロナ禍の中、やむを得ず中止や縮小となり、全員が顔を合わせる機会が奪われ寂しい限りでした。

奉仕活動は特に地区毎や同好会等とは別に、拠点全体での活動ですから、お互いの会員同志が近況を確認するいい機会です。



一方子育て支援(子ども食堂)もコロナ禍の中でも月に 2~3 回実施

してきましたが、緊急事態宣言が出されてからは休室に

なっています。休室中は子供たちの事、一人親世帯の事が気になったりして、運営スタッフは活動再開を、うずうずして待っている状態です。子ども食堂で楽しく活動していると、その様子を見て新しい仲間が増える事もあります。実際子ども食堂に興味を持って手伝いをして頂き、新しくナルクに入会された方もいます。

クリーンアップ活動でも、ナルクの幟(のぼり)・会員着用のナルク名入りのジャンパーを見て『ナルクって?』と問われ、ナルク活動の説明をし『一緒に活動しませんか!』と会話をする事もあります。奉仕活動はナルクのPRと同時に入会へ誘いやすい一面もあります。

奉仕活動は、誰かのお役に立った証しとして個々に記録されます。

活動を通じて誰かと出会い絆を深めるのは、自分の人生を豊かにする秘訣です。

◇ 預託活動 包丁研ぎを再開します ◇

毎日使う包丁は、切れ味が劣化しても気づかない事もありますので定期的に研ぐ必要があります。

この度、保管箱を作成しましたので、その箱に入れて下さい。
研ぐ日は、次回3月19日で 以後 **奇数月の第3金曜日**に行います。

担当 6地区 稲垣 恭久



コーディネート研修会に参加して

4 地区 入江 末子

2 月 22 日午後、市民会館 207 号室において、高槻市市民公益活動サポートセンターとボランティア市民活動センター共催による、コーディネート研修会が行われ、ナルクから石田代表、森副代表と私・入江が参加受講しました。

開催者挨拶の後、龍谷大学社会学教授：筒井のり子氏による講義があり、ボランティア関心と活動経験のギャップのことから始まり、地域における問題点などもあげられました。

やはりどこでも高齢化により、活動者不足、次の役員のなり手不足等があげられます。そんな中でコーディネーション力とは何か、多様にかつ難しくなっている内容を聞き取り、対応しなければならないのです。

受講者が 5～6 人のテーブルに別れて、実際の事案についてどう考え、対応したらいいかをグループごとに話し合う形でしたが、テーブルごとの発表はどれも良く考えて問題点を先読みして捉えていたと思いました。今日の研修会では、いろいろな件案を各ボランティア団体に紹介、依頼するのが主なコーディネート内容でナルクはそれを受け取る側なので、少し立場が違います。実際に困りごとを依頼されて、活動まで結びつけるまで更に細かい打ち合わせ、依頼者への説明は欠かせません。そして活動者が納得できて初めて成立するわけで、ただ依頼者の要望に答えるだけでは続かないことは明白です。活動者のことができることが年を追うごとにできなくなり、どこで依頼者の方と折り合いをつけるかも大事だ、と感じました。



拠点事務所キッチン・リフォームしました



ガスがない → お湯は電気ポット、煮炊きはガスボンベコンロ、冬場も冷水での洗い……。会員の方々には、長年ご不自由をお掛けしてきました。また、コロナ禍での「ナルク子ども食堂」は公民館・自治会館が使用出来ず個人会員宅で続けてきました。

今回ビルのオーナーさん（ナルク会員）と協議し、了解のもと「ガス引き込み工事」を行いました。そしてキッチンの「シンクの入替、ガス給湯器・換気扇の新設等」やシンクに隣接して 2 口用ガスコンロも付置し 2 月 8 日（月）工事・設置作業は完了しました。

私たちの地区

第 7 地区 矢部 昌子

第 7 地区は、JR 高槻駅北側から西国街道を越え、芥川小学校北側道路から名神高速道路南側の真上町 1 丁目～6 丁目（6 丁目は高速道北側）月見町、奥天神、天神町、緑が丘、西真上町で住宅街の広がる地域です。山側が開発された住宅があり、急な坂道もある地域ですが JR 高槻駅や商店街・スーパー・百貨店までは徒歩で出られる町がある一方、上記の様な坂道のある町では、バス停までが遠く、上り下りが大変なところもあります。

現在、月見町と奥天神の間の森林が宅地造成され新しい住宅の建築が進んでいます。

近くには、天満宮、寺院、スポーツ施設、公民館等があります。



会員数は 21 世帯 27 名で高齢会員が多く、一人住まいの会員さんもいらっしゃいます。ナルク会報と新聞は、4 名の会員さんで分担し、配布と声掛け、留守の時は、安否メモを入れていますが、他地区同様高齢化で、これからの活動者不足をどの様に解決していくのかが課題です。



代表 石田 長男

3 月から再開室する子ども食堂は今後拠点事務所をホームグラウンドとして活動されます。

休会している多くの同好会も事務所サロンで順次再開されて行くでしょう。なお、事務室前室の収納棚（地区リーダー抽斗等）備品・器具を大幅に移動しました。（一部はサロン室へ）会員の皆様、よろしくご了承をお願いします。

今回の工事・作業で事前・事後の片付け・雑用務等を子ども食堂運営スタッフの方々に、リフォームに伴うアドバイス・諸援助等は 1 地区平田久和氏、10 地区の橋本光夫氏に大変ご尽力を戴きました。御礼申し上げます。

運営委員会たより

書記担当 入江 寛

開催日 : 令和3年2月20日(土)

PM 1:30~3:30

場所 : 事務所サロン



◎協議事項

1. 拠点活動データの事務室掲示等について
データ、管理担当、作成の拠点データを必要に応じ不定期に事務室に掲示し(会員入退会情報、預託活動状況等)
2. 社協コーディネート研修会
2月22日 石田 森 入江末 参加予定
3. 事務所のガス引き込み、キッチン入替工事
2月8日完了。ガス湯沸かし器、ガスレンジ新設、流し台入替に伴い事務所入口スペースの配置替えを行う。
4. 2020年度拠点会計見込み
3月運営委員会報告→4月初め〆処理→拠点監査(4/14(水))→本部提出
5. 剪定・草取りの活動方針について
ライフサポートの受入辞退… 会員内での利用回数・頻度多く会員外受け入れ不可
6. 意見交換
コロナ禍(緊急事態宣言)での拠点活動・同好会活動・ナルク事務活動について。預託活動・ライフサポート・奉仕活動・自主活動、(同好会)・ナルク事務活動、総会の開催方法について

◎定例事項

1. 会員入退会状況打合せ
2. 2月度運営委員会

3月20日(土)PM1:30より開催。

※今月号の会報に掲載されている事項は、議題のみです。議事内容は、事務所にある「運営委員会議事録」でご確認ください。



会員の動向

令和3年2月末日現在
214世帯 311名

	氏名	地区	住所	世帯	人数
入会	河野美智野	12	永楽町	1	1
	人見 幸子	12	天川新町	1	1
退会	野口 利枝	14	島本町	1	1
	中河徳志枝	12	天川町	1	1
	林 信綱	4	津之江町	1	1



私のふるさと

長崎市

13地区 宮村 眞弓

大阪から約750kmの遠路にある長崎市が私の故郷です。長崎は大きく三つの半島が海に突き出して作られていますが、そのひとつに野母半島があります。海沿いの南側の丘には段々畑が並び、多くの茂木枇杷が栽培されています。枇杷は初冬に白い花をつけ、翌年の初夏に出荷されます。春には密になった実をまびいて袋をかぶせるのですが、遠くから見るとまるで白く枇杷の花が咲いたように見えます。

枇杷畑のそばの石垣には、ツワブキが顔を出します。摘んで帰って指先を真っ黒にしながら皮をむき、母が油炒めにして食べさせてくれたことを思い出します。段々畑の前の入江には磯が広がり、引き潮になると岩についた牡蠣を牡蠣打ちで取ったり、岩の間のウニを取ったりしました。入江の奥では、夜に漁り火が輝いてとてもきれいだっただけとも思い出します。波打ち際には幻想的な夜光虫も見ることができました。

8月のお盆には新盆の家の浜から道灯籠が並び、16日の精霊流しでは、湾の中に赤や青などの流し灯籠が浮かびながら沖合に流されていく光景もとてもきれいです。



目の前は、海、後ろは山、こんな田舎なので、小学校の遠足は五郎岳に、中学校では少し高い八郎岳に行きました。卒業以来登ることはありませんが、とても美しい山が、今も変わらず在って、実家に帰る私を迎えてくれている様な気がして嬉しいです。

長崎へは、博多から特急かもめに乗って、有明海や諫早湾をのぞみながら、のんびりと田舎を満喫しながらの旅ができます。車中では方言でのおしゃべりも聞こえるようになり、懐かしさでいっぱいになります。

故郷を離れて50年経ちますが、都道府県別の駅伝や高校野球などのスポーツの応援はやっぱり故郷の長崎を一番に応援してしまいます。春の選抜高校野球には長崎の大崎高校が出場すると知りました。聞けば長崎の島にある高校とのことで名前を聞くのは初めてなのですが、長崎をしっかり応援したいと思っています。

2021年2月の活動状況



預託活動 (寄付金)	施設	活動内容	提供者名	点数	活動内容	提供者名	点数
	施設	配膳・片付け	○佐藤、高尾、三輪	11			
	住宅掃除等	住宅掃除	山口	2	掃除	池田	2
		掃除	戸嶋節	2	掃除	○石田、矢野	5
		掃除	小林	1	住宅掃除	○入江末、池田	2
		住宅掃除	池田	2	住宅掃除	入江末	2
		掃除	小林	2	掃除(ゴミ出し)	赤穂	3
		掃除	小林	3	掃除(片付け)	○入江末、横関	8
		買物・掃除	三輪	1	住宅掃除	○田中千、木村	4
		買物	宮村	4			
	介助等	見守り	○入江末、横関	18	車いす介助	(○森)入江寛	1
		通院介助	(○森)、有森	2	掃除,外出介助	加藤	6
		通院介助	高見	4	外出介助	(○山之内幹)山之内幸	2
	子	子守	(○池田)石田,高見,田中	3	通園見守り	○石田、甲田、山本	11

※表の見方で疑問、ご意見がありましたら事務局入力係までお知らせください

預託活動

点利用	パソコン	稲垣	2
	包丁研ぎ	稲垣	1
	包丁研ぎ	稲垣	1



☆ 統計	預託活動							奉仕活動				
2021年2月	施設	提供一般	ライフサポート	点利用	コーディネート	当番等	合計	福祉	子育て	環境	ナルク活動	合計
人数(人)	3	21		3	1	34	47		12		40	48
点数(点)	11	90		4	1	49	155		80		122	202
今期点数累計	167	1140	19	194	23	599	2142	16	613	18	1059	1706

一般寄付

千円以上の寄付者を記載しております。
匿名希望様 (1件)

団体賛助会員
敬称略

リ・アライブサービス(株) ポンポン山 ノーマライゼーション高槻
アクトアモレ・店舗部会管理組合法人

2月の拠点の行事实績

20日	運営委員会	9名	25日	コーディネート 研修	3名
-----	-------	----	-----	---------------	----

同好会の予定

名称	R3/3月	R3/4月	場所	世話役
ナルクの輪	8日(月) 22日(月)	12日(月) 26日(月)	事務所 サロン	佐藤 682-8334
パソコン 同好会	12日(金) 26日(金)	9日(金) 23日(金)	事務所 サロン	能井 695-2939
謡の会 10時～	13日(土) 27日(土)	10日(土) 24日(土)	事務所 サロン	小林令 683-6358
かるた 同好会	19日(金)	16日(金)	事務所 サロン	能井 695-2939
写真 同好会	17日(水) 24日(水)	17日(土) 28日(水)	事務所 サロン	福原 080-5446 -6454
ソフトボール	24(水)	8日(木) 28日(水)	庄所運 動広場	堀 671-8981
ますます 元気体操	毎週金曜10:30～		事務所 サロン	葛谷 681-2253

拠点の行事予定



3月20日(土)13:30～	運営委員会	事務所サロン
3/7(日)11:00～4H 3/21(日)11:00～4H	子供食堂& 子供サロン	事務所サロン
4月17日(土)13:30～	運営委員会	事務所サロン
4/4(日)11:00～4H 4/18(日)11:00～4H	子供食堂& 子供サロン	事務所サロン
4/13(火)～4/26(月)	作品展 写真同好会	えきちか ギャラリー

2月の同好会の実績



ますます 元気体操	計4日、18名、関西の【緊急事態宣言】は取り 敢えず解除されました。尚一層防止対策を講 じ実施いたします。皆様、毎週金曜日の午前 中です、是非ご参加ください
--------------	---

コロナ禍での自立活動（同好会）

代表 石田 長男

昨年2020年は新型コロナウイルスの感染拡大で活動が大きく制限されました。今年の2月後半からはワクチン接種が始まり、それなりに鎮静化・終息？の光が見えてくるのかも知れません。この間のナルク活動の3本柱の1つ自立活動（同好会）を月々の拠点会報からその実施状況を振り返ってみました。

昨年1月2月はすべての同好会が予定どおり実施されていましたが、3月以降は市内の施設等を使用している「カラオケ」「歌声ひろば」「健康麻雀」と、外出の「ウォーキング」事務所サロンの「雀クラブ」は活動を休止しています。

事務所サロン利用の他の同好会は11月まで感染防止を心掛けながらも活動をしてきましたが、12月以降は「ますます元気体操」のみ継続し他はすべて休止・休会となっています。

この2月に事務所キッチンをリニューアルしたこともあり、3月には「子ども食堂」や同好会「謡の会」「ナルクの輪」「パソコン」「写真」等が再開すると聞いています。多くの同好会は、活動の基盤・場所は事務所であり事務所サロンです。市内やフィールド等を活動の場としている同好会も早期な新型コロナウイルスの鎮静化、活動再開の場・条件・環境が整って、以前のように同好会活動が行われて会員同志の生き生き・楽しい・温かい交流の場が取り戻ることを願っています。

